

みんなの未来通信

Future for everybody

議会レポート

CITY POLITICS REPORT

今年もやります! 新年号

2012年1月



山口克也

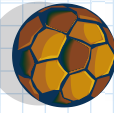


えのき内さとし

皆様、明けましておめでとうございます。平成24年が市民の皆様方にとって、明るい希望に満ちた年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

さて私たち、会派“みんなの未来”の両名は、吹田市議会において、吹田新選会の3名と協調しながら、吹田市が誤った政策判断をしないよう、議会活動を力一杯行っています。平成23年12月議会は、吹田市にとって大事な意思決定がいくつかなされた議会でした。主な市長提出案件についての対応からご報告を始めます。

Part Yamaguchi



ガンバ大阪スタジアムの建設について

万博記念公園南部に建設を予定されているガンバ大阪の新スタジアムについては、吹田市が土地を万博記念機構から有償で借り受け、その土地の上に“スタジアム建設募金団体”が資金を集めて建設、吹田市が募金団体からそのスタジアムの寄付を受けて、運営を(株)ガンバ大阪に任せ、土地賃借料を回収するという枠組みのなかで建設されます。Jリーグの試合以外にも、さまざまな市民のスポーツイベントに使用可能なスタジアムが建設されることは、吹田市にとってまことに喜ばしいことです。議会では、さまざまなケースを想定して吹田市が将来大きな経済的負担をするような事態にならないかを議論し、結果全会一致でスタジアムの寄付を受けることになりました。



使用料・手数料及び自己負担金改定に関する基本方針の改定について

吹田市は“行政の維新”の一環として、使用等の値上げし、歳入確保を図ろうとしました。みんなの未来は、使用料の値上げの方向性そのものには反対をしないが、値上げをした方がいいもの、値上げをしてはいけないものを一つ一つしっかりと精査するべきであり、事業系ゴミの処理手数料を据え置いて、幼稚園保育料を上げるようなことをしてはいけないと訴えました。多くの会派も使用料値上げに問題があると指摘し、値上げに関する条例案の多くが継続審議になりました。

●吹田市の組織変更について

現行の13部を11部に編成替えるもので、児童部がこども部、建設緑化部が道路公園部になったように名前が変わっただけのものもありますが、新しく、行政経営部ができ、政策企画と財務の一部の業務を行うことで政策判断のスピードアップが図られています。みんなの未来は賛成し、議会でも賛成多数で可決されました。

●事業見直し関連の案件について

多くの市民の皆さんが心配されている、福祉巡回バス運行事業や再生資源集団回収事業についての議案は12月議会には提出されていません。24年の3月議会に出てくるのですが、この12月議会でも市に対して事業の打ち切りをしないように、みんなの未来を含め多くの会派から要望がなされました。(その他数項目を質問しました。HPをご覧ください)

その他質問項目

●南千里地区センタービル・市民センタービルの保存活用について

両ビルは、改修によってまだまだ使える、文化的な価値の高い構築物である。平和記念資料室や、千里ニュータウン建設記念館は、あたらしい公共公益ビルではなくこのセンタービルに設置すべき。また、ジョブカフェ、ジョブナビ、起業支援施設などをセンタービルに設置するとともに、若い起業家や市民団体に広く貸し出し、若者文化の拠点を作ることも可能である。今、タウン管理財団が、センタービルの底地の売却をしようとして入札の公募を始めたが、吹田市議会として、建物解体の意思表示をまだ行っていない。周辺市民や商業者の反対もあり、許されることはない。

●文化施設について

中央図書館の建て替えは急務である。規模を縮小し早期建て替えを。江坂図書館の拡充をするべき。

●地球温暖化対策について

市役所で行う予定のエコ改修を、是非学校施設でも行うこと。学校屋上で太陽光発電を行い、収入を得よ。

●市民憲章の制定について

子供達に生きる目的を与える、“輝く言葉”を是非、市民と教育委員会のコラボレーションでつくるべき。



市民団体からも活用の提案がなされている



マンガ大好き
『三月のライオン』が
お勧めです

山口克也
プロフィール

1963年吹田生まれ
豊津第二小、灘中・高を経て
東大法学部 米国LSU MBA
住友化学などを経て
吹田市議会議員 二期目